

# 線形代数学・同演習 B

12 月 13 日分 演習問題\*<sup>1</sup>

1. 次の行列の固有値および対応する固有空間を求めよ.

$$(1) \begin{pmatrix} 1 & 1 & -2 & 0 \\ 1 & 2 & -3 & 0 \\ 1 & 0 & 0 & 0 \\ -4 & 1 & 0 & -1 \end{pmatrix} \quad (2) \begin{pmatrix} 0 & 1 & 0 & 0 \\ -1 & -2 & 0 & 0 \\ 9 & 16 & 3 & 1 \\ -5 & -9 & -1 & 1 \end{pmatrix}$$

2.<sup>†</sup>  $V = \mathbb{R}[x]_n$  ( $n$  は自然数) とし,  $T: V \rightarrow V$  を  $V$  上の線形変換とする. このとき, 次のような部分集合は  $V$  の部分空間となるか. なるのならばそれを証明し, ならないのであればその反例を挙げよ.

- (1) 線形変換  $T$  の像  $\text{Im}(T)$     (2)  $W_1 := \{q(x) \in V; \text{最高次の係数が } 1 \text{ である多項式全体}\}$   
(3) 線形変換  $T$  の核  $\text{Ker}(T)$     (4)  $W_2 := \{p(x) \in V; T(p(x)) = x\}$

3.  $V = \mathbb{R}[x]_1$  とする. 次の線形変換  $T_1, T_2, T_3$  に対して, (i) 固有多項式, (ii) 固有値と対応する固有空間, をそれぞれ求めよ.

$$(1) T_1(p(x)) = xp'(x) \quad (2) T_2(p(x)) = p'(x) + p(0)x \quad (3) T_3(p(x)) = \frac{1}{x} \int_0^x p(t) dt + p(0)$$

4.  $a, b$  を任意の実数 (ただし  $a \neq 0, 1, b \neq 0$ ) とする. また, 自然数  $n = 1, 2, 3, \dots$  に対して  $\mathbb{R}[x]_n$  上の線形変換  $T_n$  を,  $T_n(p(x)) := p(ax + b)$  により定義する.

- (1)  $n = 1$  のとき,  $T_1$  の固有値と, 対応する固有空間を求めよ.  
(2)<sup>†</sup>  $n = 2$  のとき,  $T_2$  の固有値と, 対応する固有空間を求めよ.  
(3)\* 一般の  $n$  に対して,  $T_n$  の固有値と, 対応する固有空間を求めよ.

5.<sup>†</sup>  $V = \mathbb{R}[x]_2$  とし, 基底は標準基底  $[x^2, x, 1]$  であるとする.  $V$  上の線形変換  $T$  の表現行列  $A$  が以下のように与えられているとき,  $T$  の固有値および対応する固有空間をそれぞれ求めよ.

$$(1) \begin{pmatrix} -3 & 0 & -12 \\ 0 & -2 & -15 \\ 2 & 0 & 7 \end{pmatrix} \quad (2) \begin{pmatrix} 4 & 0 & 6 \\ 3 & 10 & -21 \\ 3 & 6 & -11 \end{pmatrix} \quad (3) \begin{pmatrix} 6 & -1 & -5 \\ -5 & 2 & 5 \\ 5 & -1 & -4 \end{pmatrix}$$

6.<sup>†</sup> 行列  $A = \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$  は対角化できないことを示せ.\*<sup>2</sup>

7.\*  $W_1, W_2$  をベクトル空間  $V$  の部分空間とする.  $W_1 \cap W_2 = \{0\}$  であるとき,  $W_1 \oplus W_2 := \{w_1 + w_2 \in V; w_1 \in W_1, w_2 \in W_2\}$  を  $W_1$  と  $W_2$  の直和という. このとき, 以下を示せ.

- (1)  $w_1 \in W_1, w_2 \in W_2$  が  $w_1 + w_2 = 0$  を満たすならば,  $w_1 = 0$  かつ  $w_2 = 0$ .  
(2)  $w_j, w'_j \in W_j$  ( $j = 1, 2$ ) が  $w_1 + w_2 = w'_1 + w'_2$  を満たすならば,  $w_1 = w'_1, w_2 = w'_2$ .

\*<sup>1</sup> 凡例: 無印は基本問題, † は特に解いてほしい問題, \* は応用問題.

\*<sup>2</sup> 対角化できるとすると, ある対角行列  $D = \begin{pmatrix} \lambda & 0 \\ 0 & \mu \end{pmatrix}$  と 正則 行列  $P$  を用いて  $D = P^{-1}AP \Leftrightarrow PD = AP$  を満たすはずだが, そのような  $P, D$  が存在しないことを示す.